



# ボランティア・かわらばん No.124

編集／発行：安城市ボランティア連絡協議会（安城市社会福祉協議会内）

〒446-0046 安城市赤松町大北 78-4 Tel-0566(77)2945、Fax-0566(73)0437

## 2021年度 第1回 安城市ボランティア連絡協議会勉強会開催

テーマ：広げよう！ ボランティアの輪

講師：特定非営利活動法人 ボラみみ情報局代表 織田 元樹 氏

新型コロナウイルス緊急事態宣言のため、延期していましたが勉強会を10月30日に安城市福祉会館で開催しました。

前半は、ボラみみ情報局のしくみ、理念、社会的役割「つなぎ」「ひろげ」「きずく」をモットーに「人が全て」という思いを語られました。また、全国的にボランティア団体数の減少、社会への貢献意識の変化など、時代、年齢別に分かりやすく説明して頂きました。

後半では、ボランティア活動に興味をもって頂くための広報の方法を説かれ「広報＝LOVE ME（私たちの団体を好きになって）」広報のポイントは、誰から伝えるかが大切、親しい人から相手を想像し、タイミングをはかり、繰り返し伝える重要性をお話しされました。

参加者から「高齢を理由にボランティア活動をやめる必要はないと前向きな気持ちになりました」「今後の活動に取り入れたい」等 多くの声を頂き大変好評でした。

活動への集客数を広げるために意義ある勉強会でした。



## 第36回「ボランティアのつどい」開催

11月24日(水) コロナ感染対策万全の貸切りバス3台、サルビア号1台で参加人数91名で開催しました。今年は、ボランティアのリフレッシュと地域交流を目的に蒲郡オレンジパークでみかん狩りを体験。帰路、道の駅「筆柿の里」に寄り休憩と買い物を楽しみました。

アンケートでは「あさり釜めし、みかんもとても美味しく満足しました」「今後もボランティアのつどいを毎年計画して欲しい」との意見が多数ありました。



## 避難行動要支援者サポートブック改訂版完成

2018年1月(平成30年)より改訂してきた「地域で支え合うための避難行動要支援者サポートブック」が、今年8月に完成しました。

これは避難行動要支援者制度の変更を機に関係ボランティアグループの協力、および障害福祉課のご理解で冊子にまとめ発行できました。

内容は高齢者、視覚障がい者、聴覚障がい者、肢体不自由者、知的障がい者、精神障がい者、発達障がい者ごとにその特徴や支援方法についてイラストを挿入し分かりやすく解説しています。

災害時に地域で支えるための共助を推進し高齢者、障がい者をサポートするために「市民出前講座」としてご利用いただけるテキストです。この出前講座を各町内会の防災訓練などの一部として、ぜひご活用ください。



お問合せ先：社会福祉会館 ボランティアセンター  
0566-77-2945

## コロナ対策助成金申請状況(2021年8月からの利用)

団体名	利用内容
古井新町ふれあいバンド (FFB)	非接触型体温計
きつつき会	消毒液、手袋他
ひびきの会	プロテクトガード
あぜみち	不織布マスク

引き続き加入団体の申請を2022年2月末まで受け付けています。  
限度額は、1グループ1万円です。

## ■ 第2回 勉強会開催のご案内 ■

この度、ボラ連では『発達障害の理解』をテーマに下記の要領で勉強会を実施することになりました。会員以外の一般の方にもご参加いただきたくご案内します。別添のチラシを一読の上お申し込みください。

日 時：2022年1月22日(土) 午後1時30分～3時  
会 場：安城市社会福祉会館 3階 会議室  
定 員：30名(先着順)  
問合せ・申込先  
安城市社会福祉会館内 (ボランティアセンター)  
電話0566(77)2945 FAX0566(73)0437

皆さまのご参加をお待ちしております。受講は無料です。